

平成26年7月18日
豊岡市商工会

豊岡市商工会管内企業動向調査結果

(平成26年4月～6月期実績、平成26年7月～9月期見通し)

《1》 調査時点 平成26年6月5日

《2》 調査対象

調査依頼先
150企業

有効回答数
124企業 (回答率82.7%)

業種	企業数	城崎		竹野		日高		出石		但東		回答数
		対象	回答	対象	回答	対象	回答	対象	回答	対象	回答	
製造業	24	2	2	2	2	9	9	8	5	4	4	22
建設業	27	2	0	3	3	13	12	5	4	3	3	22
小売業	35	10	8	3	2	13	10	8	5	2	2	27
飲食業	20	6	6	2	2	5	3	6	6	1	0	17
宿泊業	23	8	6	6	4	8	7	/	/	/	/	17
サービス業	21	2	2	1	1	11	10	4	3	3	3	19
合計	150	30	24	17	14	59	51	31	23	13	12	124

《3》 調査項目

- ①売上高 ②仕入単価 ③採算性 ④資金繰り ⑤景況感
⑥従業員の賃上げ ⑦直面している経営上の問題 ⑧今後の取組み

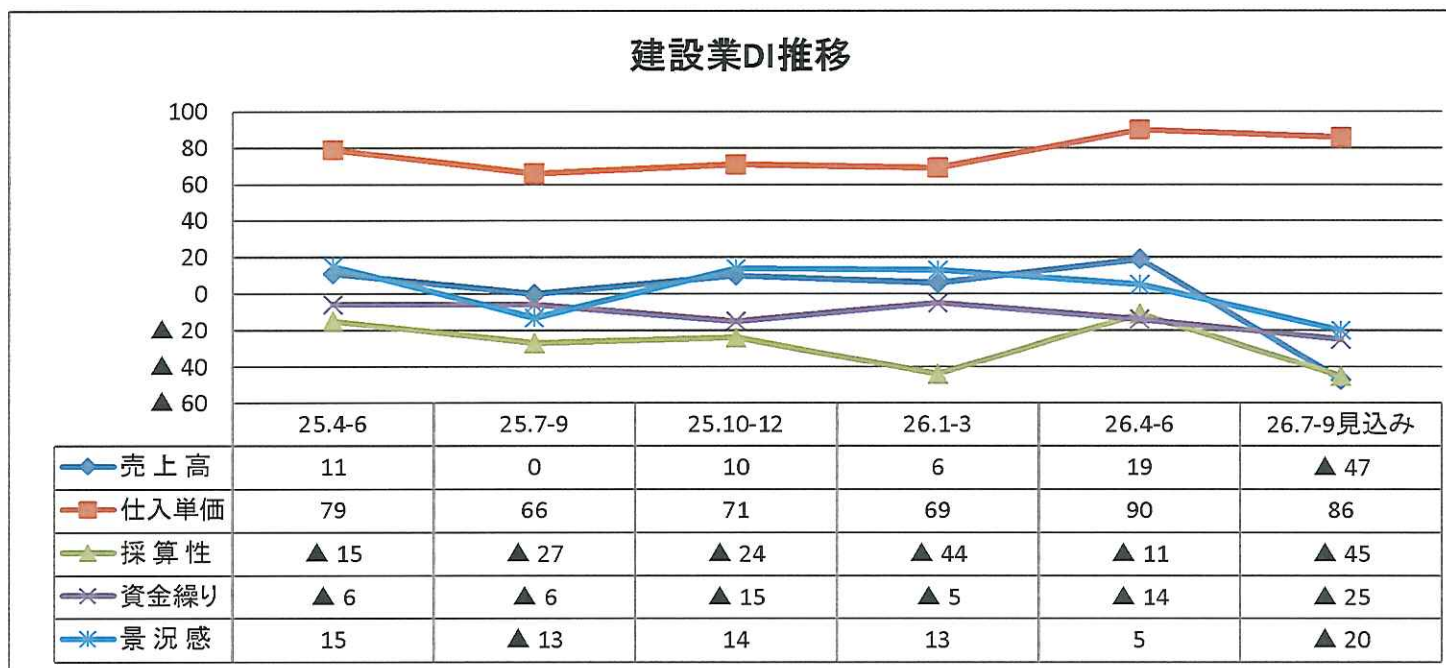
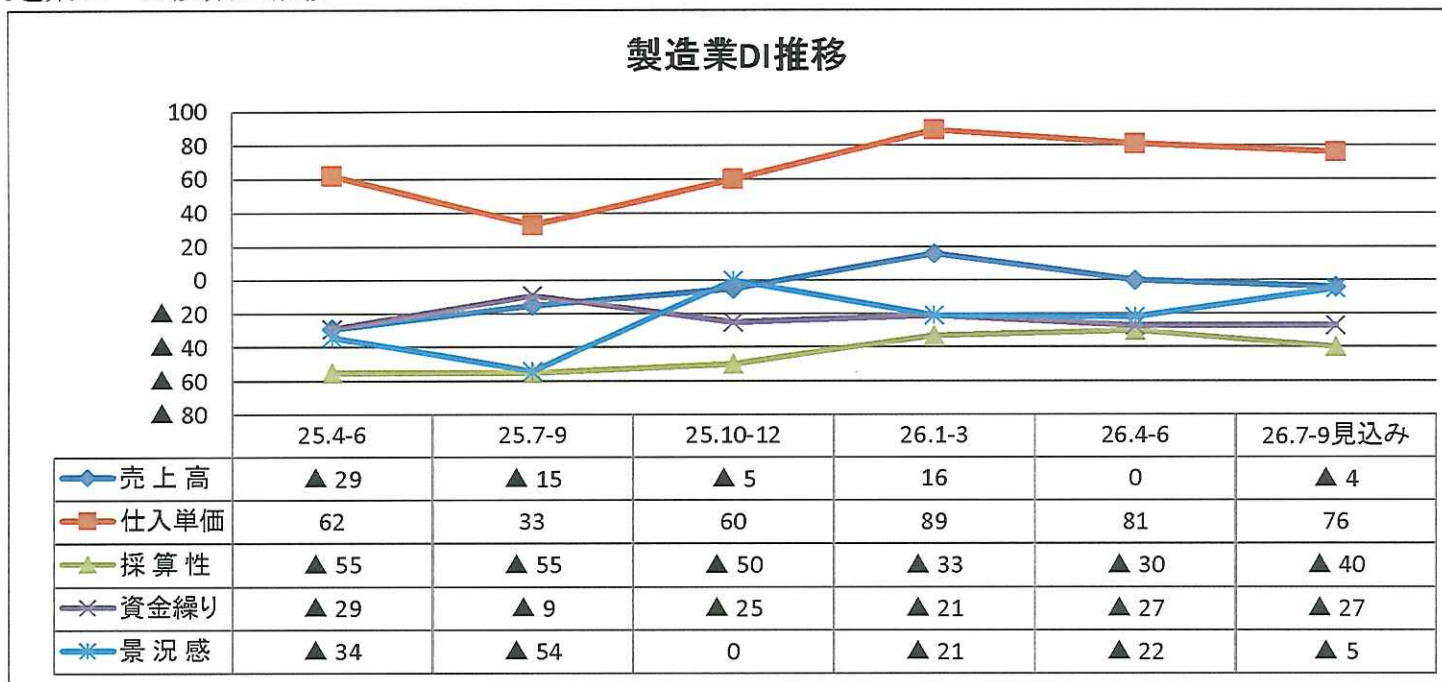
【平成26年4～6月期実績】

(1)	全業種の売上高DIは、(前期0→) ▲12 (前期差12ポイント減) となり低下した。
	業種別売上高DIは、建設業、サービス業が上昇し、製造業、小売業、飲食業、宿泊業が低下した。
(2)	全業種の仕入単価DIは、(前期69→) 78 (前期差9ポイント増) となりプラス幅が拡大した。
	業種別仕入単価DIは、建設業、小売業、飲食業、サービス業が上昇し、製造業、宿泊業が低下した。
(3)	全業種の採算性DIは、(前期▲28→) ▲34 (前期差6ポイント減) となりマイナス幅が拡大した。
	業種別採算性DIは、製造業、建設業、小売業が上昇し、飲食業、宿泊業、サービス業が低下した。
(4)	全業種の資金繰りDIは、(前期▲20→) ▲32 (前期差12ポイント減) となりマイナス幅が拡大した。
	業種別資金繰りDIは、飲食業が上昇し、製造業、建設業、小売業、宿泊業、サービス業が低下した。
(5)	全業種の景況感DIは、(前期▲12→) ▲17 (前期差5ポイント減) となりマイナス幅が拡大した。
	業種別の景況感DIは、サービス業が上昇し、製造業、建設業、小売業、飲食業、宿泊業が低下した。

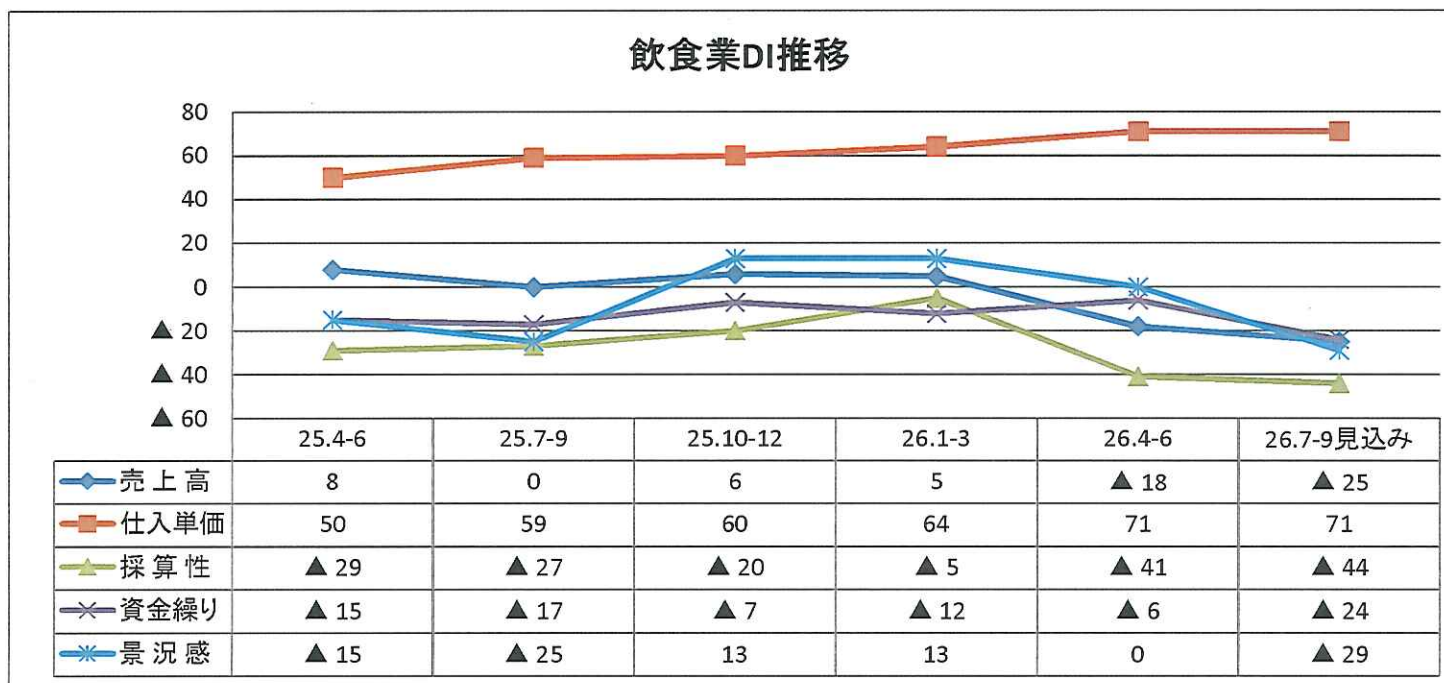
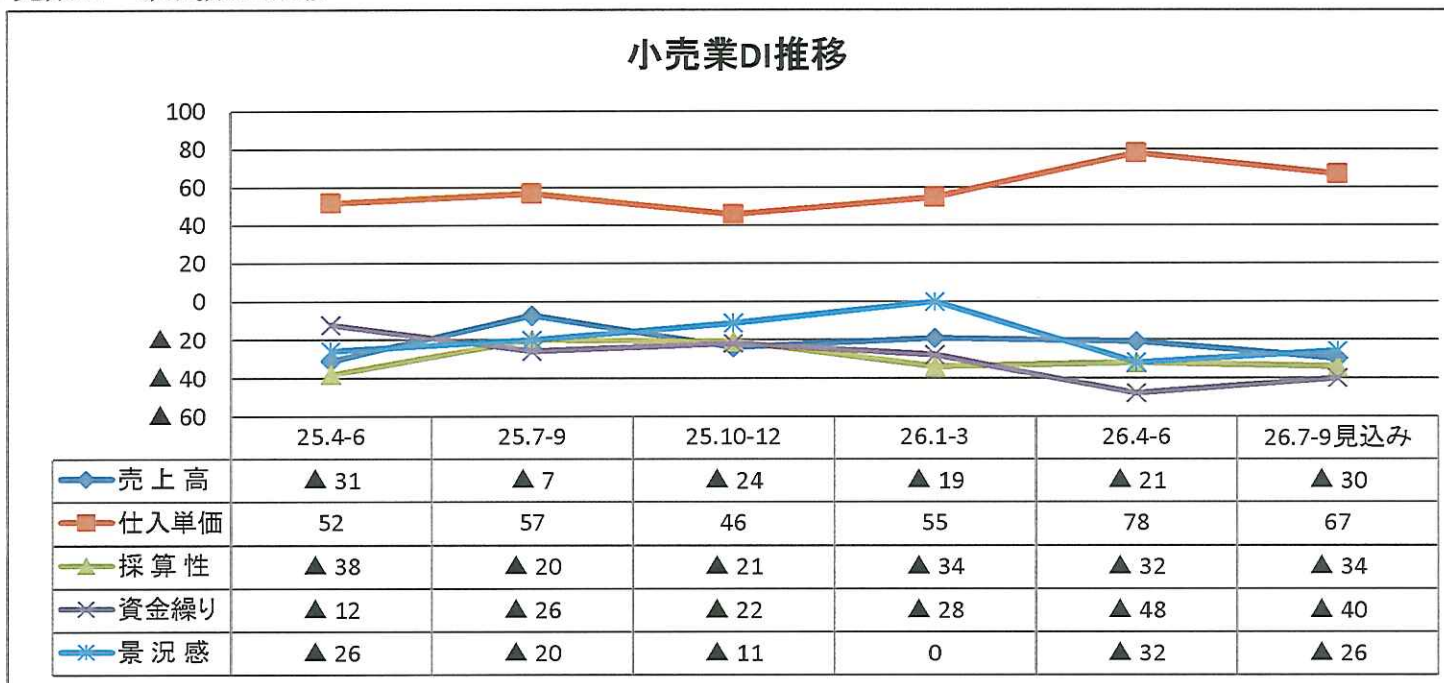
【平成26年7～9月期の見通し】

(1)	全業種の売上高DIは、▲24 となり12ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別売上高DIは、宿泊業が上昇し、製造業、建設業、小売業、飲食業、サービス業が低下する見通し。
(2)	全業種の仕入単価DIは、69 となり9ポイントプラス幅が縮小する見通し。
	業種別仕入単価DIは、飲食業が横ばいで、製造業、建設業、小売業、宿泊業、サービス業が低下する見通し。
(3)	全業種の採算性DIは、▲43 となり9ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別採算性DIは、宿泊業が上昇し、製造業、建設業、小売業、飲食業、サービス業が低下する見通し。
(4)	全業種の資金繰りDIは、▲33 となり1ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別資金繰りDIは、小売業、宿泊業が上昇し、製造業が横ばいで、建設業、飲食業、サービス業が低下する見通し。
(5)	全業種の景況感DIは、▲20 となり3ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別の景況感DIは、製造業、小売業、宿泊業が上昇し、建設業、飲食業、サービス業が低下する見通し。

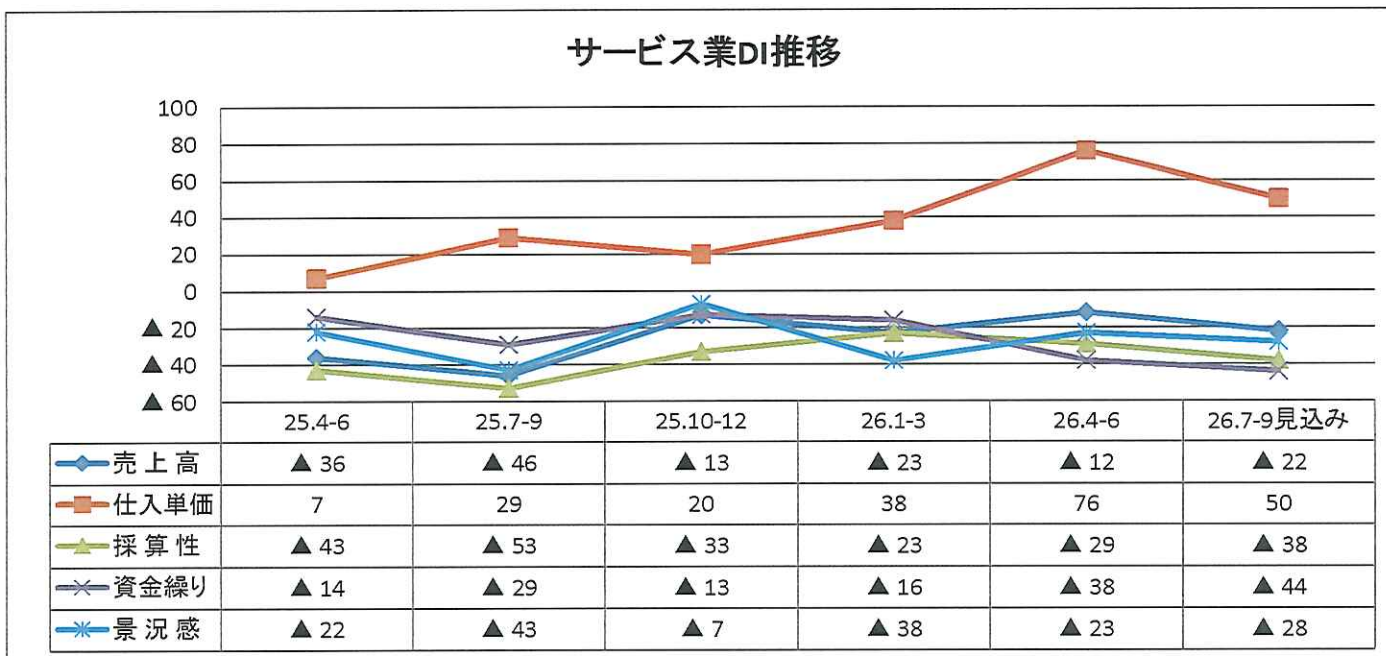
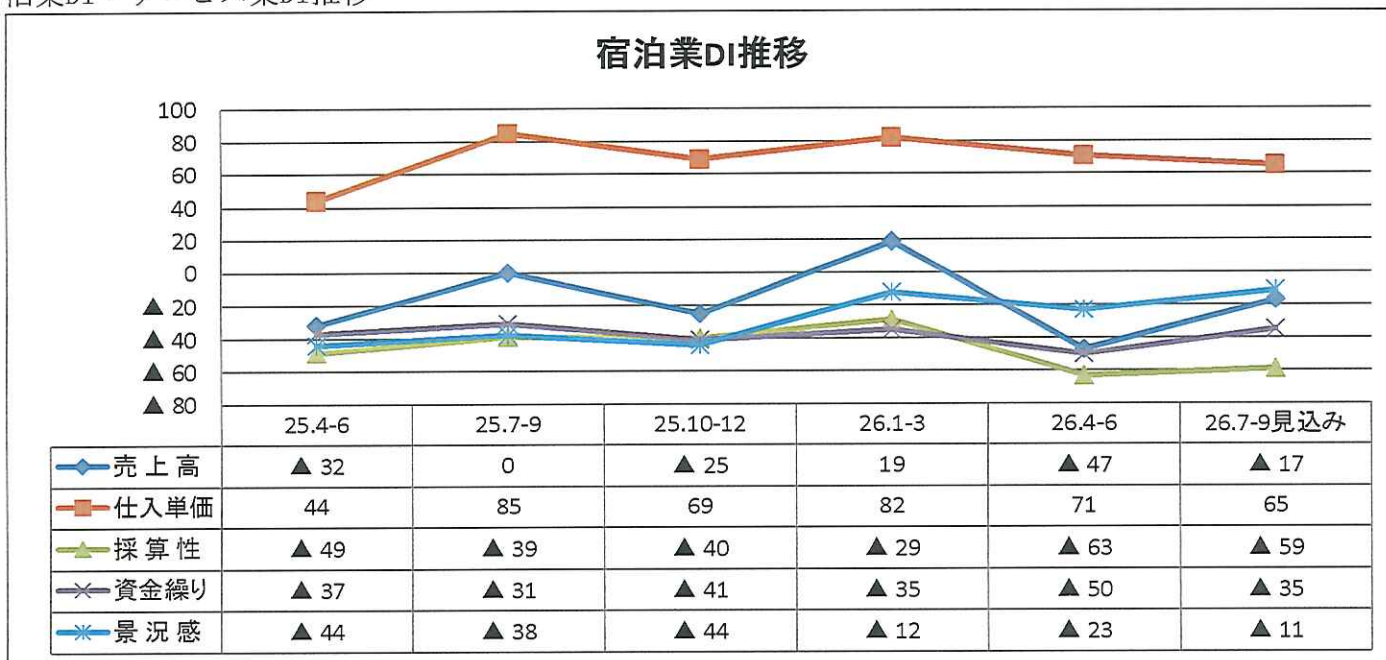
【1】 製造業DI・建設業DI推移



【2】小売業DI・飲食業DI推移



【3】 宿泊業DI・サービス業DI推移



【4】従業員の賃上げを予定していますか

【全業種】

従業員の賃上げ予定	件数	比率 (%)
賃上げを予定している	28	23
賃上げを予定していない	57	47
賃上げを検討中	18	15
わからない	18	15
合計	121	100

【業種別】

従業員の賃上げ予定	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
賃上げを予定している	11	6	4	2	2	3
賃上げを予定していない	8	9	12	11	8	9
賃上げを検討中	1	4	5	0	5	3
わからない	2	1	7	3	2	3
合計	22	20	28	16	17	18

【5】直面している経営上の問題点について

【全業種】

直面している経営上の問題点	件数	比率 (%)
消費者（製品）ニーズ変化への対応	34	28
仕入単価（原材料）の上昇、販売受注単価の低下	47	38
必要な人材の雇用確保	24	19
大手企業（大型店）進出、インターネット普及による販売競争の激化	12	10
事業資金の借入難	6	5
合計	123	100

【業種別】

直面している経営上の問題点（件数）	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
消費者（製品）ニーズ変化への対応	4	1	11	3	6	9
仕入単価（原材料）の上昇、販売受注単価の低下	10	12	7	8	5	5
必要な人材の雇用確保	6	7	2	2	5	2
大手企業（大型店）進出、インターネット普及による販売競争の激化	2	0	6	2	0	2
事業資金の借入難	0	1	2	2	0	0
合計	22	21	28	17	16	18

【6】 今後、取り組んでいきたいこと

【全業種】

今後、取り組んでいきたいこと	件数	比率 (%)
販路開拓（新市場開拓・海外展開等）	37	30
業務の効率化・仕事のみえる化	37	30
人材育成・社員教育	26	21
消費税増税対策・会計管理の見直し	20	17
就業規則・労務管理体制の見直し	2	2
合計	122	100

【業種別】

今後、取り組んでいきたいこと（件数）	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
販路開拓（新市場開拓・海外展開等）	9	4	10	3	6	5
業務の効率化・仕事のみえる化	4	11	8	3	4	7
人材育成・社員教育	9	3	4	2	5	3
消費税増税対策・会計管理の見直し	0	3	6	7	1	3
就業規則・労務管理体制の見直し	0	0	0	2	0	0
合計	22	21	28	17	16	18